

ROTARY NEWS ロータリーニュース

東京府中ロータリークラブ

東京府中ロータリークラブホームページ <http://www.tokyo-fuchu-rc.org/>

発行所
東京府中
ロータリークラブ
広報委員会

東京都府中市緑町3-5-2
(むさし府中商工会議所会館4階)
TEL (042) 366-6200
FAX (042) 369-0010



「新しい未来を拓く」

府中市長 高野律雄

東京府中ロータリークラブの皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。また、日頃から市政の様々な分野で多大なご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

長期間にわたる自粛を求められる生活は、多くの市民の心身はもとより、経済面での影響は計り知れないと認識しております。本市では、ウィズコロナ・ポストコロナに適応し、新たな将来像を描いていくため「新しい未来を拓く」「信頼の絆を築く」「洗練の魅力を磨く」をテーマとして、市民生活と地域経済の

回復に向けて取り組んでまいりますので、引き続き、貴クラブをはじめとした団体や企業、そして市民皆様のご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、東京府中ロータリークラブのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。



「一年を振り返って」

東京府中ロータリークラブ
会長 伊藤 研二

新型コロナウイルスにより、亡くなられた皆様にご冥福をお祈り申し上げますと共に、罹患された皆様、影響を受けた皆様様に心よりお見舞い申し上げます。

東京府中ロータリークラブに於いても、クラブ運営に大きな影響を受けましたが、当クラブとして一番の懸念されたことは地域貢献継続事業への影響でした。その事業の一つは、「教育功労者顕彰」です。市内の小中学校にて、学習指導・生活指導・授業研究等で顕著な功績があった先生を顕彰し榮譽を讃える事業です。今年度は第39回目となりますが、教育関係者と会員の皆様のご協力を頂き、選考された八名の優れた先生を顕彰させて頂くことが出来ました。

また、二つ目の事業として「作文コンクール」は、将来の日本を支える子供達への教育の重要性を考えた、府中市内の小中学校の児童・生徒を対象とした事業です。今年度、第47回目の応募総数

は新型コロナウイルス禍にも拘らず、一二、四一二点もの応募があり、厳正なる選考の結果、ロータリークラブ賞・金賞・銀賞・銅賞と入賞総数二七二名を選出し、表彰させて頂きました。

これらの継続事業は、コロナ禍での厳しい条件下では御座いまして、地域の教育関係者とクラブ会員のご理解とご協力により、無事に事業の継続が出来たことは、ひとえに皆様の暖かいご支援のおかげと心より感謝申し上げます。

その他に、地域貢献として当クラブより一五〇万円を府中市の新型コロナウイルス感染症対策として寄付をさせて頂きました。

米山記念奨学事業では、海外からの留学生に支援を続けておりますが、今年度は緊急事態宣言・まん延防止等重点措置の発出により、日本文化を知って頂くためのイベント並びにクラブ例会の中止が相次ぎ、奨学生とお会いすることが殆どなく、会員との親睦を図るこ

とが出来なかつたことは、誠に心残りに思われます。

一方、世界貢献の一つとして世界のロータリアンが重視してきたポリオ（急性灰白髄炎）の根絶ですが、本年度にWHO（世界保健機関）より、アフリカの野生型ポリオウイルスの根絶が宣言されました。近い将来、なくなると思

うじて活動してきた私たちロータリアンとしては、大変喜ばしいことでした。

来年度は、東京府中ロータリークラブの創立60周年となる記念の年度となりますが、事業の継続は元より、地域への記念貢献事業も計画されています。これからの地域・世界への貢献への「力」とな

きたいと考えております。地域の皆様におかれましては、今後ともロータリークラブの奉仕活動に、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年度の活動のひとコマ



▲教育功労者顕彰式 (詳細は2面参照)



新型コロナウイルス感染症が拡大する中、府中市では、市民生活や小規模事業者の事業継続のための支援を柱とした「府中市新型コロナウイルス感染症緊急対応方針」に基づき、多様な施策を進めています。東京府中ロータリークラブはこの施策に賛同し、府中市に寄付を行いました。



▲2020-2021年度奨学生 徐明慧さん (明治大学大学院)



▲2021-2022年度奨学生 クララさん (電気通信大学大学院)

日本のロータリークラブは外国人留学生に奨学金の支給をし、支援しています。二〇二一年度は日本全国で八九〇名の奨学生に奨学金の支給をいたしました。東京西南部(二七五〇地区)においては四三名を支援し、今年度、東京府中ロータリークラブで一名の奨学生をサポートいたしました。

例会

東京府中ロータリークラブでは概ね毎週水曜日の十二時三十分より十三時三十分の一時間、むさし府中商工会議所会館三階大ホールにて例会を開催しています。

例会は各種連絡事項の伝達と様々なテーマの卓話という二部形式で、連絡事項の間に昼食をとるスタイルで行われています。

入会をご検討される方の例会見学についてはロータリー事務局(〇四二一三六六一六二〇〇)にお問い合わせください。



第39回 教育功労者顕彰式

教育功労者の業績

日時：2021年3月29日(月)

場所：大國魂神社 結婚式場

(お祝いを述べられる高野市長)



小学校の部



鳴海 さゆり
主任教諭

府中第一小学校
教職歴 19年
市内在職 4年

主任教諭として、長年音楽教育に尽力してきました。府中市立小中学校教育研究会の音楽部に所属し、平成30年度には、4年生を対象として「ソング」の音階で曲を作ろう」という内容で授業を行いました。子供自身が楽しみながら音楽を作り上げる創作活動の授業を行うことができた。また、今年度は、東京都小学校音楽教育研究会の多摩南ゾーン発表会の授業者として、ホールの舞台上で府中第一小学校の4年生を対象に公開授業を行うことになりました。感染症の拡大防止で発表会が誌上发表になりましたが、府中市立小中学校教育研究会音楽部の研究授業として11月に実際に授業を行い、成果と課題を明らかにした報告書を作成しています。府中市として東京都の音楽教育の振興に大きく貢献しました。



白倉 裕子
主任教諭

府中第二小学校
教職歴 21年
市内在職 18年

主任教諭として、学習指導において特に国語科の研究に長年取り組み、現在も東京都や府中市の国語部会に所属をし、学習指導要領の主旨である「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、国語科の授業づくりや授業改善に取り組むとともに、自らの授業を若手教員のみならず、校内の教員に公開する機会を積極的に設けてきました。平成30、31年度、本校が府中市の研究協力校の指定を受けて国語科の研究を行った際には、研究副主任として研究主任を支え、実り多い研究の実践をし、研究発表会では中心となって発表しました。



中井 ひろみ
指導教諭

府中第九小学校
教職歴 38年
市内在職 29年

教職に就いてから長きにわたり、特別支援教育の充実・発展を願い、子供たち一人一人のニーズに応じた適切な教育を進めてきました。また、特別支援学級(知的固定)の学級主任として子供たちを十分に考慮した教育課程を作成し、教育活動に力を入れるとともに、リーダーシップを発揮して特別支援学級(知的固定)全体のマネジメントを行ってまいりました。その豊富な経験を生かし、若手教員の指導力向上に向けた指導にも力を注いでいます。



橋本 忠幸
主任教諭

本宿小学校
教職歴 37年
市内在職 17年

教務主任教諭として、副校長を補佐し、校長の経営方針を実現すべく、教育課程の管理を着実に遂行してまいりました。新型コロナウイルスによって、臨時休校・分散登校など、教育課程の変更が必要になりましたが、主



狩野 祥
主任教諭

若松小学校
教職歴 16年7ヶ月
市内在職 5年

生活指導主任として、学校経営に尽力してきました。全家庭に学習・生活・その他の3観点に分けたカラー資料を作成し配布しました。その資料には、学校のきまりなどがわかりやすく載せられており、保護者から高い評価を得ています。府中市教育委員会主催の生活指導主任会でも実践を紹介し、他校の参考になってまいりました。



浦 健一
主任教諭

府中第二中学校
教職歴 24年
市内在職 20年

平成28年度からは主任教諭となり、校長の学校経営を補佐する役割を積極的かつ責任をもって遂行してまいりました。特に令和元年度は、府中市教育委員会研究校としての「コミュニケーション」の充実・発展」に関わる研究の中心的な役割を果たし、自校のみならず、府中市立中学校のコミュニケーションの取組の推進に役立つ発表を行い、府中市全体の教育活動の充実発展に寄与しました。また、学校の教育課程に新型コロナウイルスの影響が大きく出た今年度は、教務担当主任として生徒への影響を最小限にとどめ、混乱なく教育活動を行うことができた。また、教育課程を再構築する際の中心的役割を果たし、これまで誰も経験したことのない、臨時休校や日々の授業の工夫・改善策を綿密に立てるなど、未曾有の危機を乗り越える大きな力となっていました。

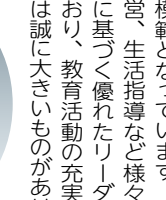


池田 貴子
主任教諭

府中第三中学校
教職歴 29年
市内在職 12年

英語の教科指導において、授業規律を確立し、生徒一人一人のコミュニケーション能力を高める指導方法の工夫改善に努め、生徒の学力向上に成果をあげています。英語科教員のリーダーとして研究会に意欲的に参加し自己研鑽に積極的に取り組むとともに、その成果を他の教員への助言に生かすことで校内全体の指導力向上に寄与しています。着任以来6年間にわたって学年主任を務めており、円滑な学年運営を行っています。また、「地域に開かれた学校」を実現するという校長の経営方針を理解し、外部

中学校の部



大岩 利行
主任教諭

府中第四中学校
教職歴 32年
市内在職 6年

生活指導担当主任教諭として生徒の健全育成の推進に実績を残すとともに、陸上部顧問としても生徒の体力向上や心の育成に努めてまいりました。

人材を積極的に活用した総合的な学習の時間を中心とした授業を計画・実施し、地域と学校の連携強化を実現しました。担当する学年におけるいじめ、不登校などの健全育成上の課題解決に向けての対応では、計画的かつ組織的に取り組むよう、その中心的な役割を担うとともに、家庭訪問や指導場面では必ず担任と行動を共にするなど、学年主任としての職責を十分に果たしています。組織を生かしてチームで指導に当たるといふ姿勢は、生徒及び保護者から厚い信頼を得るだけでなく、校内の若手教員の模範となっています。教科指導や学年運営、生活指導など様々な場面で、強い信念に基づき優れたリーダーシップを発揮しており、教育活動の充実・発展における貢献は誠に大きいものがあります。

教育功労者選考を終えて

選考委員長 藤井 幸夫

今回で三十九回目を迎えた教育功労者顕彰事業は、学習指導・生活指導・授業研究等で顕著な成果を上げた府中市立小中学校の教員等の功績を顕彰することによって、教育の振興を図ることを目的としています。今までに三百二十二人の先生が顕彰を受けられ、子どもたちの健全育成や学校運営に貢献し、府中市の教育に多大な影響を与えています。今回も教育功労者にふさわしい先生を、小中学校の校長先生よりご推薦いただきました。

推薦された先生方は、それぞれの学校の柱として教育活動を支えている方々です。授業研究を通して学習指導の充実や子どもたち一人一人に寄り添い情熱をもって健全育成に尽力され、子どもたちから慕われ保護者や地域からも信頼を寄せられている方々です。

選考委員会では基準となる様々な観点から、慎重かつ丁寧に五回の審議を重ねて選考に当たりました。子どもへのより深い理解と自立を促す優れた実践。子どもたちが活躍でき、伸びていく活動の工夫と充実。自らの指導で若い教員を育て、学校全体の組織力を高めた貢献。そのような指導に尽力された先生方の日常の姿を思い浮かべ、子どもたち一人一人の学びと育ちを伸ばしている功績を確信して、小学校五名、中学校三名を顕彰候補者として推薦いたしました。二月の運営委員会では教育功労者としての最終決定がなされ、三月にはコロナ感染防止に努めた規模や内容で、中止をせず顕彰式を行うことができました。

顕彰された先生方は、ご家族の支えを受けながら、今後も府中市の教育のために尽力され、さらなるご活躍を祈念しております。また、本事業が府中市の教育の振興に大きく寄与されていることに敬意を表します。今後とも継続していただき、ますますお祝い申し上げます。ご報告いたします。

東京府中ロータークラブは、ご家族の支えを受けながら、今後も府中市の教育のために尽力され、さらなるご活躍を祈念しております。また、本事業が府中市の教育の振興に大きく寄与されていることに敬意を表します。今後とも継続していただき、ますますお祝い申し上げます。ご報告いたします。

教育功労者顕彰事業について

東京府中ロータークラブは、ご家族の支えを受けながら、今後も府中市の教育のために尽力され、さらなるご活躍を祈念しております。また、本事業が府中市の教育の振興に大きく寄与されていることに敬意を表します。今後とも継続していただき、ますますお祝い申し上げます。ご報告いたします。

第47回 作文コンクール

ロータリークラブ賞作品

2021年6月26日(土)
ルミエール府中
コンベンションホール飛鳥

ひいおばあちゃんにプレゼント



南町小学校
三年一組
中澤 藍梨

わたしには、百才のひいおばあちゃんがおか
にいます。本日は、毎年冬に、ひいおばあちゃん
のびょういんに行っていたけれど、コロナがは
やりはじめてから、ひいおばあちゃん、わたしや
家族に会えなくなってしまいました。とてもざんね
んだとわたしは思いました。

よ。」と聞きました。ばあばも、「ひいおばあちゃん
は、動けなくなっているんだよ。」と言っていたの
で、わたしは、心ばいになりました。わたしは、一
年生の冬の時、車いすだったのにな、と思いまし
た。だから、わたしは、ひいおばあちゃんに元氣に
なれるように、「何かしてあげたいな。」と、思いま
した。わたしは、ピアノがとくいなので、ピアノを
ろく音して、聞かせたいな、思いました。れんしゅ
うして、ひいおばあちゃんに、よろこんでもらいた
いな、という気持ちでいっぱいになりました。だか
ら、きちんとれんしゅうして、ひいおばあちゃんに
聞かせてあげることになりました。はじめは、うまく
ひけなかったり、しっばいしたりしていましたが、わ
たしは、「ピアノじゃなくて、ちがうことにしようか
な。」と、思ったりしていたけど、少しれんしゅうす
ると、上手になってきたから、わたしは、「やっばり
ピアノにして、きかせたい。」と、思いました。「もっ

と、ピアノでほかのきよくもきかせてあげたいな。」
と、思いました。だから、わたしは、ひいおばあちゃん
が昔、好きだったきよくをばあばに聞きました。そ
のきよくを、ひいてあげたいな、思いました。
ばあばに聞いたきよくを、れんしゅうしてはじめて
もう、ひいおばあちゃんにプレゼントができるかな
と思ったとき、わたしは、「ひいおばあちゃん、だ
いじょうぶかな。」と、思う時が多くなってきました。
「また、ひいおばあちゃんに会える時が来るのか
な。」と、わたしはふあんでした。もうすぐひけるよ
うになるので、ろく音してひいおばあちゃんにおく
りたいです。
コロナがおちついて、ひいおばあちゃんも元氣に
なったら、ひいおばあちゃんに、会いにいって、ひ
いおばあちゃんにピアノをひいていてるところを見て
もらいたいです。

私にできること



府中第二小学校
四年一組
荒谷 真

私が二年生の夏休みに、お母さんが「美容院でか
みの毛を切ってヘアドネーションをするよ。」と言
いました。ヘアドネーションとは、小児がんや、先
天性のだつ毛症、事などでかみの毛を失った子ど
ものために、寄付されたかみの毛でウィッグを作
り、無償で提供する活動です。私はその言葉をその時
初めて知りました。

その一方で、大人が行くような美容院でかみを切る
と知り、行くのがほんの少し楽しみにもなりまし
た。なぜなら、そこで以前にかみを切ってもらった時
シャンプーもしてもらえて、とても気持ちがよかつ
たからです。
美容院に着き、席に座ると美ようしさんは私のか
みの毛を少しづつ小さなゴムでまとめていきまし
た。そして、その小さなゴムの上から少しづつ切ってい
きました。少しづつだったので、それほど変な感じ
はしませんでした。かみの毛を切った後のシャンプー
は思った通り気持ちが良くて、美容しさんは私にい
たくないかどうか聞いてくれました。シャンプーが
終わった後、美容院の鏡で自分を見てみたら、自分
がどれかと思うほどかみの毛が短くなっていてとて
もおどろきました。思わず、「本当にこれが私。」と
お母さんに聞いてしまいました。

どっていました。そんな私を見てお母さんは新聞の
記事を見せてくれました。その記事にはヘアドネー
ションで作られたウィッグを楽しみに待っている子
がたたくさんいること、でもヘアドネーションという
活動がまだあまり広まっておらず、ウィッグは順番
待ちになっていて、中には順番が来る前に亡くなつ
てしまう子もいるということが書かれていました。
それを読んで初めて、私がさつき切ってきたかみの
毛を心待ちにしている人がいることがわかりました。
私の切ったかみの毛がウィッグになって誰かのかみ
の毛になると思うとワクワクしてきて、またがんばつ
てかみをのばそうと思いました。
小学生の私がだれかの役に立つことがあるなんて
思いもしなかったけれど、実は知らないだけで役に
立っていることはまだいっぱいあるのかもしれない。
この春小学校を卒業した姉は、ランドセルをアフガ
ニスタンに送る活動をします。私もいろんな活動を
知り、人の役に立てるようにがんばりたいです。

今を生きたい



府中第四中学校
三年五組
ケン アマラルナ

「私達は二度と同じ音は出せません。ですから、こ
の瞬間を思いっきり楽しむのです。」「今を生きる」
ことは、とても怖いことだ。成功や失敗をくり返し
てきた過去でも、無限に広がる未来でもない。刻一
刻と過ぎていくこの瞬間をどう生きていくのか。今
を生きたい、ありのままの自分と向き合うことだ。
小さい頃から、私は将来の夢は何かと聞かれ
る。社会のことを何と知らずに、大抵の子は花屋さん、
ケーキ屋さん、サッカー選手などと並べていく。も
ちろん強い意思をもつての目標ならいいが、私は違っ
た。憧れはあるが、強い意思はない。しかし、将来

について聞かれるたびその「夢」を答えた。
大人は、たとえ本気の夢でなくとも必ず褒めて応
援してくれた。「すごいね」と言われるたび、私は
夢を叶え、輝く未来を思い描いた。今考えてみると
本気の夢ではないのになぜ浮かれていられたのかと
思う。私は未来の自分に酔っていた。しかし、夢は
重い鎖となり、からまってのしかかる。着々とレレ
ルが敷かれ、気づくと後戻りになってできなくなつて
いた。本心に思い描いた自分になれるのか、中途半
端な自分、「今」から目を背ける自分。そんな自分が
大嫌いで、将来に関する質問は何よりも怖かった。
そんな私を変えてくれたのは、音楽ライブという
名の発表会で、講師をしてくださった先生がおつ
しゃった言葉だ。

「今」は真剣に向きあい、楽しむべきものだと思っ
てくれた先生には感謝しきれない。
今と向き合う勇気ももらい、将来の夢について今
度はじっくりと考えた。どんな未来にしたいか想像
し、興味のあることをいろいろ調べてみたら、結局
あれだけ苦痛だった夢に戻ってきた。しかし、前
自分とは違って、はつきりとした意思がある。そして
前の自分の憧れたものはまちがっていなかったと肯
定されたような気がして嬉しかった。
さちんと自分を見つめ返してみると、良いところ
も悪いところもたくさん見えてくる。悪いところか
らは、目を背けたくなるかもしれない。しかし、見
ないのではなくこれからはどうしたいか、どう変えて
いくかを考えたい。
そうやって未来は少しずつ作っていくのだと思う。
そして、戻ってはこないこの一瞬一瞬を楽しむこと
を忘れずに、今を生きていきたい。

第四十七回 作文コンクール審査を終えて

府中市立府中第二小学校長 忍 足 留理子
府中市立府中第五中学校長 伊 藤 淳

本年度から、小学校と中学校との審査方法を変更しました。小
学校は、これまで通りですが、中学校は学校ごとに第一審査を行
いました。テーマも小学校は「だれかのために」、中学校は「今を
生きる」でした。昨年からは新型コロナウイルス感染症対策で私
たちの生活が一変しました。それまで当たり前だったことができな
くなることも多く、学校も三月にわたり休校となりました。今
日現在でも、手洗いやアルコール消毒が習慣となり、マスクでの
生活を送っています。まだまだコロナウイルス感染症の終息が見
えない毎日の中で、あらためて自分のまわりを見つめ、今まで気
づかなかつた友達のおよ、家族のおよ、地域の方々のよき、そし
て自分自身のよさを発見し、これからの自分について考えてほし
いと考へ、テーマを決定しました。

これらの作品は三十七人の審査員の先生方を中心に、次のよう
な基準をもとに、審査を行いました。
①自分の生活体験から取材したものであり、作文を書いた人の
成長が感じられる作品。
②具体性がある、心に伝わってくる作品。
③人権尊重を重視し、思索に深みがある作品。
④表現力豊かで、読み手の心にしみ通る作品。
⑤文章構成を工夫して書いている作品。
⑥学年相応に表現が正確である作品。
⑦学年相応な字で丁寧に書いている作品。
以上のような基準をもとに、書いた人の主題や意図を考えなが
ら、長い時間をかけて、丁寧に審査を進めました。その結果、ロー
タリー賞、金賞、銀賞、銅賞、計二百七十二人の優れた作品を決
定しました。入賞されたみなさん、本におめでとうございます。
小学校低学年の作品には、家族や友達との温かいやり取りがか
かっているものが多くありました。家族や友達から何かしてもらっ
た時の感謝の気持ちや自分も相手に何かしたいという相手を思い
やる気持ちが育ち、実際に行動に移していく様子がたくさん書か
れていました。「だれかのために」行動できたことが生き生きと書
かれ、家族や友達を大切に思う優しい気持ちがあふれ出ていました。
高学年の作品は、家族や友達とのこころのかけがえなく、コロナ禍で
活躍されている医療関係者の方の目に向けたものが多く見られま
した。学校での様々な関わりが少なくなった分、家族への見方が変
わったり、地域の方との関わりをあらためて見つめ直したりする作
品も多くありました。日頃の何気ない経験や体験を周りの人にも
伝えたい、大事にしたいという思いの広がりも感じられました。
中学生の作品は、自分を見つめ、時には他の人の生き方や考え
を参考にしながら、今を大切に、今という時間を積み重ねなが
ら未来へと向かっていく思いが綴られていました。
昨年からは現在まで、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行
と感染症のまん延を防ぐためのさまざまな対策は、私たちの暮らし
や社会を大きく変えました。先の見えない不安の中で、私たち
はどう考え、どう生きていけばいいのか。中学生の皆さんのしつ
かりとした考えや思いを文字にした作文を読んで、改めて頼もし
さを感じました。
文章を書くことは考えることであり、とてもエネルギーのいる
作業です。しかし、書くことによって自分を振り返り、自分を見
つめ直したり、自分の考えを整理したり確認したりすることができ
ます。そして、読んだ人にとっては新たな気づきや行動のきざ
りかとなることもあり得ます。今後この取り組みを通じて、児童・
生徒の皆さんが、書くこと、そして自分を表現することの楽しさ
や大切さを感じてくれることを願っています。
結びに、このような機会を毎年子どもたちに与えてくださる東
京府中ロータリークラブの皆様、府中市教育委員会の関係の皆様、
作品応募に協力し指導してくださった先生方に深く感謝申し上げ
ます。ありがとうございました。



第47回 作文コンクール入賞者一覧

課題

小学校低学年の部(2・3年生)
 小学校高学年の部(4・5・6年生)
 中学校の部

テーマ **だれかのために**
 テーマ **今を生きる**

各学年とも題名は自由

対象 / 府中市在学の小・中学生 応募総数：12,412点 (35校) [内訳] 小学生：9,075点 (23校) 中学生：3,337点 (12校)

ロータリークラブ賞(3点)

南町小学校 3年中 澤 藍 梨
 第二小学校 4年 荒 谷 真
 第四中学校 3年 ケン アマラルナ

金賞(5点)

明星小学校 2年 渡 邊 敢 太
 住吉小学校 5年 加 園 実 咲
 小柳小学校 6年 横 山 直 穂
 第一中学校 1年 溝 内 凜 央
 第四中学校 2年 小 坂 莉 央

銀賞

小学校 38名
 第八小学校 2年 山 本 暖 音 奏
 四谷小学校 2年中 村 颯 希
 明星小学校 2年 鈴 木 夢 依 太
 第二小学校 3年 尾 崎 颯 太
 第二小学校 3年 久 保 田 晴 貴
 第六小学校 3年 齋 藤 瑛 穂
 本宿小学校 3年 羽 立 花 純
 白糸台小学校 3年 オガハル アナダチル
 南町小学校 3年 落 合 真 太 郎
 南町小学校 3年 花 野 井 優 樹
 南町小学校 3年 山 下 仁 之 助
 明星小学校 3年 五 留 場 仁 あ み な
 第二小学校 4年 小 俣 あ や な
 第二小学校 4年 宮 川 明 奈
 第三小学校 4年 榎 本 杏 菜
 第五小学校 4年 笠 原 明 航
 明星小学校 4年 松 浦 綾 乃
 明星小学校 4年 大 内 瑞 希
 第二小学校 5年 足 立 野 壮 真
 第二小学校 5年 平 野 結 万
 第二小学校 5年 広 瀬 結 万
 第六小学校 5年 鳥 居 キ コ
 第七小学校 5年 本 多 華 歩
 第七小学校 5年 米 村 旺 紗
 第八小学校 5年 北 口 優 飛
 本宿小学校 5年 川 島 瑠 衣
 白糸台小学校 5年 尾 本 桜 桜
 若松小学校 5年 平 間 安 晃
 小柳小学校 5年 渡 邊 隼 太
 南白糸台小学校 5年 菊 地 優 羽 奈
 第二小学校 6年 中 村 葵
 第五小学校 6年 内 藤 遥 飛
 第六小学校 6年 廣 瀬 春 歩
 第九小学校 6年 岩 出 夏 希
 住吉小学校 6年 高 橋 茉 奈
 本宿小学校 6年 野 田 美 春
 若松小学校 6年 瀬 戸 青 音
 明星小学校 6年 桑 山 雄 之 介
 中学校 33名
 第一中学校 1年 橋 元 こ ゆ き
 第三中学校 1年 笹 沼 凜 奈

第三中学校 1年 高 島 涼 夏
 第四中学校 1年 石 渡 央 瑠
 第四中学校 1年 遠 藤 智 佑
 第十中学校 1年 永 井 智 佑
 浅間中学校 1年 田 中 樹 樹
 浅間中学校 1年 加 藤 ミ レ イ
 浅間中学校 1年 鈴 木 心 結
 明星中学校 1年 水 嶋 春 生
 第三中学校 2年 久 金 保 野
 第四中学校 2年 金 野 苙 々
 第五中学校 2年 棧 妃 凛 寧
 第八中学校 2年 菊 池 凜 寧
 第八中学校 2年 酒 井 川 羽
 第九中学校 2年 古 川 健 朗
 第十中学校 2年 小 村 百 音
 浅間中学校 2年 伊 藤 藤 都 理
 浅間中学校 2年 田 中 山 藍
 明星中学校 2年 新 根 岸 舞
 第二中学校 3年 根 岸 喜 久
 第二中学校 3年 八 尋 久
 第四中学校 3年 福 田 孔 明
 第五中学校 3年 松 山 祐 香
 第六中学校 3年 松 下 あ かり
 第七中学校 3年 風 間 咲 里 奈
 第七中学校 3年 平 松 ま な み
 第九中学校 3年 宮 本 祐 希
 第九中学校 3年 富 田 レ イ ナ
 第十中学校 3年 北 原 陽 菜
 浅間中学校 3年 山 野 倫 太 郎
 浅間中学校 3年 須 田 葵 葉
 明星中学校 3年 田 代 真 梨

銅賞

小学校 75名
 第二小学校 2年 成 澤 咲 奈
 第二小学校 2年 霧 生 夏 未
 第二小学校 2年 佐 々 木 奏 美
 第二小学校 2年 佐 々 木 彩 結
 第二小学校 2年 白 木 帆 花
 第二小学校 2年 田 村 佑 佑
 第二小学校 2年 原 宗 宗 佑
 第五小学校 2年 水 漏 風 紗
 第六小学校 2年 来 栖 思 乃
 第八小学校 2年 天 野 つ ば さ
 住吉小学校 2年 河 原 寛 太 郎
 住吉小学校 2年 原 悠 莉
 矢崎小学校 2年 旗 野 倅 祐
 四谷小学校 2年 市 川 佳 奈
 日新小学校 2年 鬼 岩 真 彩
 明星小学校 2年 金 沢 柚 那
 第二小学校 3年 太 田 桜 依
 第二小学校 3年 玉 村 理 乃
 第二小学校 3年 寺 田 唯 唯
 第二小学校 3年 横 ヶ 塚 凜
 第五小学校 3年 坂 牧 七 海
 第七小学校 3年 松 本 芭 奈 子
 第八小学校 3年 新 村 奈 々 子
 第九小学校 3年 藤 井 愛

武蔵台小学校 3年 本 間 瑞 葉
 本宿小学校 3年 堀 口 よ は 菜
 白糸台小学校 3年 犬 飼 華 緒
 南町小学校 3年 平 工 絢 子
 明星小学校 3年 藤 見 弘 人
 明星小学校 3年 秋 元 佳 穂
 第二小学校 4年 村 井 汐 莉
 第二小学校 4年 村 浜 有 虹
 第五小学校 4年 留 田 琉 莉
 第五小学校 4年 秋 本 隼 輝
 住吉小学校 4年 佐 藤 唯 衣 奈
 本宿小学校 4年 堀 江 優 人
 明星小学校 4年 白 崎 暖 乃
 明星小学校 4年 荒 木 葵 衣
 第二小学校 5年 石 川 日 夏 乃
 第二小学校 5年 寺 田 隼 隼
 第六小学校 5年 稻 葉 伶 奈
 第六小学校 5年 多 治 見 遥 来
 第八小学校 5年 吉 岡 颯 志
 第九小学校 5年 高 橋 琉 那
 住吉小学校 5年 久 保 汐 音
 新町小学校 5年 奥 山 愛 子
 新町小学校 5年 星 野 光 希
 本宿小学校 5年 石 間 加 純
 本宿小学校 5年 大 野 菜 音 花
 白糸台小学校 5年 副 島 武 虎
 白糸台小学校 5年 大 嶋 彩 咲 心
 白糸台小学校 5年 山 本 萌 花
 若松小学校 5年 石 井 葡 乃 香
 小柳小学校 5年 箱 崎 花 菜
 南白糸台小学校 5年 里 見 葵 音
 明星小学校 5年 中 西 純 麗
 明星小学校 5年 山 田 雄 大
 第二小学校 6年 中 山 明 日 美
 第四小学校 6年 落 川 煌 夾
 第六小学校 6年 棧 優 有
 第七小学校 6年 角 田 愛 睦
 第九小学校 6年 澤 心 菜
 第九小学校 6年 村 上 仁 菜
 武蔵台小学校 6年 原 陽 菜 子
 住吉小学校 6年 瀬 端 愛 理 奈
 新町小学校 6年 内 田 望 結
 本宿小学校 6年 内 山 心 涼
 本宿小学校 6年 濱 田 真 子
 本宿小学校 6年 一 角 芽 以
 白糸台小学校 6年 岡 本 唯 愛
 矢崎小学校 6年 長 尾 美 佑
 若松小学校 6年 大 久 保 柚 希
 小柳小学校 6年 鳥 羽 え ま
 小柳小学校 6年 丸 橋 沙 結
 小柳小学校 6年 北 澤 優 空
 明星小学校 6年 飯 島 佑 太
 中学校 118名
 第一中学校 1年 神 山 美 結 菜
 第一中学校 1年 鮫 島 佳 央
 第一中学校 1年 池 村 春 花
 第一中学校 1年 神 山 凜

第一中学校 1年 関 根 肇
 第一中学校 1年中 山 夏 凜
 第一中学校 1年 荻 原 彩 恵
 第一中学校 1年 小 関 理 央 奈
 第三中学校 1年 伊 藤 然 然
 第三中学校 1年 秋 元 莉 海
 第三中学校 1年 平 野 と も み
 第三中学校 1年 江 口 樹 奈
 第三中学校 1年 平 工 翔 一
 第四中学校 1年 坂 内 妙 妙
 第四中学校 1年 伊 藤 愛 琉
 第四中学校 1年 渡 邊 夏 希
 第四中学校 1年 松 尾 源 寿 郎
 第四中学校 1年 神 田 倅 太 郎
 第四中学校 1年 渡 邊 由 芽
 第十中学校 1年中 村 理 世
 第十中学校 1年 杉 山 結 斗
 第十中学校 1年 長 澤 奏 一 郎
 第十中学校 1年 崎 濱 茉 生
 浅間中学校 1年 松 野 睦 心
 浅間中学校 1年 小 川 貴 空
 浅間中学校 1年 池 田 海 里
 明星中学校 1年 阿 南 佑 太 菜
 明星中学校 1年 鈴 川 結 仁 菜
 明星中学校 1年 谷 口 仁 菜
 明星中学校 1年 渡 辺 紗 紗
 第三中学校 2年 入 田 結 愛
 第三中学校 2年 高 橋 遙 歌 子
 第三中学校 2年 松 浦 莉 芽
 第四中学校 2年 齊 藤 楓 心
 第四中学校 2年 黒 野 美 美
 第四中学校 2年 佐 野 裕 太
 第四中学校 2年 数 見 裕 美
 第四中学校 2年 田 村 奈 緒
 第五中学校 2年 木 下 井 奈 緒
 第五中学校 2年 平 井 優 希
 第五中学校 2年 貫 井 優 希
 第五中学校 2年 秋 元 晴 香
 第八中学校 2年 村 井 玲 鳳
 第八中学校 2年 小 林 桜 子
 第八中学校 2年 酒 井 遼 太 郎
 第八中学校 2年 小 林 美 紅
 第八中学校 2年 平 田 栗 空
 第八中学校 2年 山 田 空 陽
 第八中学校 2年 吉 野 健 太
 第八中学校 2年 清 水 れ な
 第八中学校 2年 芝 美 乃 里
 第九中学校 2年中 西 夏 凜
 第九中学校 2年 井 村 桜 子
 第九中学校 2年 桂 舞 風
 第九中学校 2年 十 代 愛 理
 第九中学校 2年 横 山 暖 理
 第九中学校 2年 十 代 優 理
 第十中学校 2年 大 崎 颯 斗
 第十中学校 2年 松 本 舞 人
 第十中学校 2年 山 内 楓 人

浅間中学校 2年 金 枝 あ かり
 浅間中学校 2年 梶 未 来
 浅間中学校 2年 中 野 莉 々 華
 浅間中学校 2年 眞 下 空 己
 浅間中学校 2年 木 全 葉 音
 明星中学校 2年 長 谷 雄 優 子
 明星中学校 2年 森 田 一 惠 翔
 明星中学校 2年 大 澤 碧 翔
 明星中学校 2年 北 村 つ む ぎ
 第二中学校 3年 齋 藤 陽 陽
 第二中学校 3年 加 藤 瑞 姫
 第二中学校 3年 河 合 ゆ う な
 第二中学校 3年 松 久 保 椋 楽
 第二中学校 3年 村 上 美 樹 奈
 第二中学校 3年 村 野 加 莉 奈
 第二中学校 3年 津 田 衣 緒 理
 第四中学校 3年 鈴 木 悠 斗
 第四中学校 3年 藤 田 涼 彩
 第四中学校 3年 日 井 結 彩
 第四中学校 3年 中 村 侑 加
 第四中学校 3年 瀨 尾 香 苗
 第四中学校 3年 平 塚 涼 峯
 第四中学校 3年 仲 野 穂 花
 第五中学校 3年 中 村 友 友
 第五中学校 3年 荒 木 美 咲
 第五中学校 3年 片 岡 姫 那
 第五中学校 3年 関 田 七 海
 第六中学校 3年 今 任 香 唯
 第六中学校 3年 立 花 有 織
 第六中学校 3年 向 田 希 里
 第六中学校 3年 益 子 樹 優
 第六中学校 3年 田 村 勝 友
 第六中学校 3年 小 林 弥 香
 第六中学校 3年 小 山 春 菜
 第七中学校 3年 寺 本 ま い
 第七中学校 3年 長 浦 芽 音
 第九中学校 3年 西 本 詩 雫
 第九中学校 3年 渡 辺 実 里
 第九中学校 3年 星 山 知 咲
 第九中学校 3年 五 十 嵐 美 朝
 第九中学校 3年 矢 萩 里 桜 子
 第十中学校 3年 佐 藤 菜 々 美
 第十中学校 3年 野 崎 汐 桜
 浅間中学校 3年 徳 永 結 羽
 浅間中学校 3年 柳 沼 寿 々 奈
 浅間中学校 3年 城 所 春 菜
 浅間中学校 3年 荒 井 穂 乃 花
 明星中学校 3年 大 澤 茉 弘
 明星中学校 3年 井 川 な つ き
 明星中学校 3年 出 口 ゆ い か
 明星中学校 3年 時 田 愛 渚
 明星中学校 3年 浅 井 志 穂

東京府中ロータリークラブ会員名 2020.7.1 ~ 2021.6.30 会員数 54名

| | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|--------------------------------|-------------------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------------|----------------------|---------------|---------------|---------------|
| 池田征士郎 S.A.A 代表取締役 | 廣瀬佳栄 第一生命保険 新橋総合支社営業課副課長 エフゼフデザイン | 野口英一郎 中久本店代表社員 (合同)野口酒造店 | 幹事 平川貴浩 多摩信用金庫 府中支店長 | 藤見義彦 武蔵野労務士 フォーラム代表 | 理事 高橋晴彦 高橋興産代表取締役 | 理事 根守克彰 須田清法律事務所 弁護士 | 理事 森藤郁成 モリト不動産 代表取締役 | 理事 渡利圭太 代表取締役社長 | 理事 松村信幸 代表取締役社長 | 副会長 小林伸夫 サンコウ総合設備 代表取締役 | 会長 大久保秋生 代表取締役 | 伊藤研二 代表取締役 | | |
| 神山光男 光伸テック 代表取締役 | 十藏寺新 医療法人社団新愛会 東京中病院名誉院長 | 井上常正 代表取締役 | 印部武順 代表取締役 | 池上敦雄 代表取締役 | 市川恭秀 代表取締役 | 樋口裕美 東京海上日動火災保険 代表取締役 | 濱中重美 代表取締役 | 芳賀誠司 代表取締役 | 福本眞也 代表取締役 | 福島徹也 代表取締役 | 有山隆広 代表取締役 | 秋山敏行 代表取締役 | 相原朋子 代表取締役 | 阿部弘之 代表取締役 |
| 高畑覚 J.R.A日本中央競馬会 東京競馬場 | 高橋泰三 京王建設 代表取締役 | 杉本時生 代表取締役 | 須藤光忠 代表取締役 | 佐藤泉 代表取締役 | 小宅肇 代表取締役 | 岡本弥尋 代表取締役 | 小川一廣 代表取締役 | 村野猛 代表取締役 | 村上保裕 代表取締役 | 松山晃 代表取締役 | 榎ヶ埜俊彦 代表取締役 | 栗林快次 代表取締役 | 桂田啓昇 代表取締役 | 加藤茂 代表取締役 |
| 物故会員 吉岡孝明 2020年 11月6日ご逝去 | 中村尚道 2021年 5月27日ご逝去 | 吉野幹夫 代表者 (合同)よしの家代表者 | 山下百合江 代表者 | 山上修史 代表者 | 渡辺唯史 代表者 | 若松寧 代表者 | 宇都宮秀仁 代表者 | 梅原勝彦 代表者 | 田中昇 代表者 | 高野紘一 代表者 | | | | |

